

## 2016年度統計関連学会連合大会について（第三報）

運営委員長 桜井裕仁（大学入試センター）  
 実行委員長 星野伸明（金沢大学）  
 プログラム委員長 林 篤裕（九州大学）

2016年度統計関連学会連合大会の進捗状況をご報告いたします。15回目を迎える今大会も統計関連学会連合に所属するすべての学会の共催により開催する運びとなりました。大会1日目（9月4日（日））は、チュートリアルセッションと市民講演会を香林坊にある石川県教育会館で開催いたします。一般講演などは2日目以降（9月5日（月）～7日（水））に金沢大学・角間キャンパスの人間社会第1講義棟で開催いたします。懇親会は、例年通り大会3日目（9月6日（火））の晩に、金沢城大手門前のKKRホテル金沢にて行います。金沢城を眺めながら、郷土料理の治部煮や石川の地酒を楽しめます。是非ご参加ください。

この第三報では、チュートリアルセッション、市民講演会、企画セッション、コンペティションセッションなどの概要を項目ごとにご紹介いたします。今後、連合大会のウェブページ

<http://www.jfssa.jp/taikai/2016/>

に関連情報や詳細情報を随時掲載していきますので、ご覧ください。

## 1. 大会日程、開催場所、各種受付期間

開催日程・場所	9月4日（日）：チュートリアルセッションと市民講演会 （石川県教育会館） 9月5日（月）～7日（水）：本大会 （金沢大学・角間キャンパス・人間社会第1講義棟）
共催	応用統計学会，日本計算機統計学会，日本計量生物学会， 日本行動計量学会，日本統計学会，日本分類学会
懇親会	9月6日（火）19:00～（予定） KKR ホテル金沢
講演申込	5月12日（木）11:00～6月3日（金）17:00
報告集原稿提出	6月8日（水）11:00～6月29日（水）17:00
事前参加申込	7月11日（月）13:00～8月15日（月）17:00

## 2. 講演の申込

講演には次の種類があります。

- ・一般講演
- ・企画セッション講演
- ・コンペティション講演

申込方法は、すべての講演に共通の事項と種類ごとに異なる事項があります。ご注意ください。

### (1) すべての講演に共通の事項

講演をご希望の方は、上記ウェブページからお申し込みください。これ以外の申込方法はありません。ウェブページ上で、「一般講演」、「企画セッション講演」、「コンペティション講演」のいずれかを選択してください。原則として、講演者が申し込んでください。ただし、「企画セッション講演」については、オーガナイザーが申し込んでください。

### (2) 「一般講演」に関わる事項

通常の講演は「一般講演」として講演者がお申し込みください。ウェブページ上の講演申込手順にしたがって申込をしてください。プログラム編成の際の参考にしますので、最大3個までのキーワードを、重視する順にご選択ください。また、講演者（連名講演者を含む）のうち、少なくとも1名は共催6学会のいずれかの会員であることが要件です。

### (3) 「企画セッション講演」に関わる事項

各セッションのオーガナイザーが、セッション内の講演全件をお申し込みください。たとえば、セッション内に5件の報告がある場合、それぞれの報告を1件ずつ、計5件をオーガナイザーがお申し込みください。これによって、当該の企画セッション内のおのおの講演の原稿が1件の報告として報告集に掲載されることとなります。その点にご注意ください。

### (4) 「コンペティション講演」に関わる事項

コンペティション講演は、研究内容とプレゼンテーションの能力を競う企画で、今回で14回目を迎えます。参加資格は、以下のいずれかの条件を満たす方です。

- (a) 2016年4月1日時点で30歳未満の若手研究者（博士後期課程院生を含む）
- (b) 講演時に学部学生や修士課程（または博士前期課程）院生（年齢は問いません）

連名講演の場合、コンペティション対象者は事前に登録された実際に口頭発表する方で、講演の申込時点で共催6学会のいずれかの会員である必要があります（ただし、申込と同時に入会手続きする方も含みます）。審査は、数名の審査委員による5段階評価にもとづく投票で実施する予定です。選考はプログラム委員会で行います。審査では、研究内容とともに、研究発表のプレゼンテーションについても評価します。発表者が十分に準備・工夫し、充実したプレゼンテーションであることを期待しています。原則として、最優秀報告者1名、優秀報告者3名程度を選考します。コンペティションセッションは応募状況にもよりますが、9月5日（月）と9月6日（火）に開催し、9月6日（火）の夕刻に角間キャンパス内で表彰式を行う予定です。

### 3. 講演報告集用原稿の提出

(1) 「一般セッション講演」, 「コンペティション講演」に関わる事項

報告集用の原稿は A4 サイズで 1 ページです。インターネット経由で電子ファイル (PDF 形式) を提出していただきます。「1. 大会日程, 開催場所, 各種受付期間」を参照の上, 原稿提出期間を厳守してください。

(2) 「企画セッション講演」に関わる事項

オーガナイザーが集約してご提出ください。書式・提出期間等は, 上記(1)と同じです。セッション内のすべての講演について 1 つずつ別々にオーガナイザーが原稿を提出してください(「2. 講演の申込 (3) 「企画セッション講演」に関わる事項」参照)。オーガナイザーが期限内に原稿を提出できるようなスケジュールで, 企画セッション講演者に原稿を依頼してください。

(3) すべての講演に共通の事項

いずれの種類講演についても, ご希望の方は, 報告集用原稿とは別に, ウェブページに掲載する詳細論文を受け付けます (A4 サイズ, 最大 10 ページまで, PDF 形式, ファイルサイズは 1MB 以内, フォント埋め込み)。論文ファイルをメールによりプログラム委員会宛 [submission2016@jfssa.jp](mailto:submission2016@jfssa.jp) にお送りください。報告集用原稿および詳細論文の執筆要領につきましては, 連合大会ウェブページ (<http://www.jfssa.jp/taikai/2016/>) をご覧ください。

(4) その他

講演報告集は大会当日にお渡しします。

**【注意】**

報告集は, 本大会ウェブページにて期間限定で公開予定です。公開を希望しない場合には, 報告集用原稿の提出時に, その旨をご指示ください。

### 4. 企画セッションのご案内

学会や個人から申請のあった 37 件の企画セッションが予定されております。テーマとオーガナイザーのお名前, ご所属は以下の通りです。テーマのねらいや講演者・講演タイトルなどにつきましては後日掲載される連合大会のウェブページをご参照ください。

なお, 企画セッションの運営はオーガナイザーに一任しておりますので, 企画セッションについてのご質問がございましたら, 直接オーガナイザーにお問い合わせくださいますようお願いいたします。企画セッションの日程はプログラム作成時に決定いたします。

企画セッション名とオーガナイザー (敬称略)

- (1) Recent statistical methods in medical and biological sciences (予定) 小森理 (福井大学)・Hung Hung (National Taiwan University)
- (2) 公的統計における新たな地平の拡大ービッグデータと行政記録の可能性 (仮) 椿広計 (独立行

- 政法人統計センター)・小林良行(総務省統計研修所)・伊藤伸介(中央大学)
- (3) 日本計量生物学会シンポジウム「臨床試験における質管理・質保証のための統計的モニタリング」  
手良向聡(京都府立医科大学)・大庭幸治(東京大学)
- (4) 日本計量生物学会奨励賞受賞者講演 大森崇(神戸大学)
- (5) 欠測データの解析：基礎理論と実践的な方法論の発展 星野崇宏(慶應義塾大学)・野間久史(統計数理研究所)
- (6) 超高速グラフ列挙法と統計学への応用 水田正弘(北海道大学)・湊真一(北海道大学)・栗原考次(岡山大学)
- (7) 地域創生のための多次元データ活用 久保田貴文(多摩大学)
- (8) 国民経済計算および資金循環統計における 2008SNA の導入 吉野克文(青山学院大学)
- (9) 応用統計学会シンポジウム「統計モデルとマーケティング」 佐藤忠彦(筑波大学)
- (10) 統計数理研究所公募型共同利用重点型研究「リスク科学のフロンティア」 山下智志(統計数理研究所)・黒木学(統計数理研究所)
- (11) 若手研究者セッション：これからの統計科学を考える 酒折文武(中央大学)・川野秀一(電気通信大学)
- (12) スパース正則化による統計的モデリング 川野秀一(電気通信大学)・藤澤洋徳(統計数理研究所)
- (13) 大規模時系列データの従属性モデリングと漸近推測論 清水泰隆(早稲田大学)
- (14) データサイエンスの世界的潮流とその展望 柴田里程(慶應義塾大学)
- (15) 日本統計学会 各賞授賞式および受賞者記念講演 中野純司(統計数理研究所)
- (16) Akaike Memorial Lecture 樋口知之(統計数理研究所所長)・岩崎学(日本統計学会会長)
- (17) 日本分類学会シンポジウム「分類理論の最前線」 横山暁(帝京大学)
- (18) 応用統計学会学会賞受賞者講演 井元清哉(東京大学)・大西俊郎(九州大学)
- (19) IFCS-2017：ビッグデータとデータ分析・分類手法 今泉忠(多摩大学)
- (20) スポーツアナリティクスの広がり 酒折文武(日本統計学会スポーツ統計分科会・中央大学)
- (21) Incomplete Data Analysis and SEM (tentative) 狩野裕(大阪大学)
- (22) 公的統計の精度改善に関する多角的取り組み 椿広計(独立行政法人統計センター・統計数理研究所)
- (23) ライフイノベーションを推進するバイオメディカルビッグデータ解析の新潮流 島村徹平(名古屋大学)・新井田厚司(東京大学)・白石友一(東京大学)
- (24) 高次元かつ複雑なデータの統計解析 鎌谷研吾(大阪大学)
- (25) アジアの公的マイクロ統計の活用 馬場康維(統計数理研究所・(公財)統計情報研究開発センター・総務省統計研修所)
- (26) 日本計算機統計学会企画セッション「臨床研究における統計家の倫理的役割(予定)」 渡辺敏彦(日本CRO協会)
- (27) 統計教育大学間連携ネットワーク(JINSE)の展開 美添泰人(青山学院大学)
- (28) 産官学共創の統計科学・データサイエンス人材育成基盤整備 I 日本統計学会統計教育委員会・同統計教育分科会(竹内光悦(統計教育委員会委員長・実践女子大学)・藤井良宜(統計教育分科会主査・宮崎大学)・渡辺美智子(慶應義塾大学))
- (29) 産官学共創の統計科学・データサイエンス人材育成基盤整備 II ～次世代型統計教育における科学的探究力 日本統計学会統計教育委員会・同統計教育分科会(竹内光悦(統計教育委員会委員

- 長・実践女子大学)・藤井良宜(統計教育分科会主査・宮崎大学)・渡辺美智子(慶應義塾大学))
- (30) ランチセッション「統計検定」についてディスカッションしよう ―統計質保証推進企画― 森裕一(統計質保証推進協会事業委員・岡山理科大学)
- (31) Quantitative Risk Management in Finance (ファイナンスにおける定量的リスク管理) 塚原英敦(成城大学)
- (32) JSCS-JSS International session I --- Statistical Modeling and Analysis for Complex Data 塚原英敦(成城大学)
- (33) JSCS-JSS International session II --- Recent developments in multivariate analysis 塚原英敦(成城大学)
- (34) JSCS-JSS International session III --- (具体的なテーマは未定) 塚原英敦(成城大学)
- (35) ヒトゲノムデータの遺伝統計解析 鎌谷洋一郎(理化学研究所)
- (36) 社会経済の長期的変動に対応した世帯概念の再構築 松田芳郎(一橋大学名誉教授)・仙田徹志(京都大学)・馬場康維(統計数理研究所名誉教授)
- (37) ソフトウェア・デモンストレーション

## 5. チュートリアルセッションのご案内

人工知能の技術を囲碁や将棋と言ったゲームに実装して、人間を負かせるようにまでなってきたのは記憶に新しいところです。そこで今年はこの一分野である機械学習についてチュートリアルセッションを開催することにしました。近年注目を集めている分野ですので、多くの参加者にご興味を持っていただけたと思います。参加費については「7. 参加申込と大会参加費」をご覧ください。

日 時：2016年9月4日(日) 13:00~16:00(休憩時間を含む)

場 所：石川県教育会館(金沢市香林坊1-2-40)

テーマ：統計・計算理論で広がる機械学習

講演者：鈴木大慈(東京工業大学)

## 6. 市民講演会のご案内

阪神・淡路大震災や東日本大震災の例を挙げるまでもなく日本列島は地震に繰り返し襲われており、また先日は熊本・大分で大きな地震があり、現在も多くの方が被災生活を送っておられます。そこで今回の市民講演会では地震研究に対して統計科学がどのように寄与しているかについてご紹介いただくことにしました。なお、参加費は無料ですので奮ってご参加いただければと思います。

日 時：2016年9月4日(日) 16:30~18:00

場 所：石川県教育会館(金沢市香林坊1-2-40)

題 名：地震研究に貢献する統計科学(仮題)

講演者：長尾大道(東京大学)

## 7. 参加申込と大会参加費

当日受付の混雑を緩和するため、ウェブページからの事前申込にご協力ください。受付期間は、「1. 大会日程、開催場所、各種受付期間」を参照してください。事前申込の場合、参加費が大幅に割引になりますのでぜひご利用ください。

### 大会参加費（報告集代を含む）

	事前申込	当日受付
会員（共催 6 学会の会員）	7,000 円	10,000 円
学生（会員・非会員を問わず）	3,000 円	8,000 円
学生以外の非会員	15,000 円	20,000 円

### チュートリアルセッション参加費（資料代を含む）

	事前申込	当日受付
会員（共催 6 学会の会員）	3,000 円	4,000 円
学生（会員・非会員を問わず）	2,000 円	4,000 円
学生以外の非会員	6,000 円	8,000 円

### 懇親会参加費

	事前申込	当日受付
一般（会員・非会員を問わず）	6,000 円	7,000 円
学生（会員・非会員を問わず）	3,000 円	4,000 円

### 【注意】

- (1) 講演申込をされた方も参加申込の手続きが必要です。
- (2) これまでの大会と同様に、事前申込のキャンセルと変更は認められません。大会に参加されなかった場合、報告集などの資料は後日送付いたします。共催 6 学会の会員以外の方が、企画セッションや特別セッションでオーガナイザーから依頼されて講演される場合、大会参加費は無料となります。
- (3) 市民講演会は無料です。
- (4) 会場および日程の都合により、懇親会は事前申込制としますのでご注意ください。  
収容人数に余裕がある場合に限り、当日受付（ただし 9 月 4 日（日）のみ）を行います。

## 8. 宿泊・アクセス案内

今大会では宿泊の斡旋はいたしません。各自で早めに宿泊の予約をお済ませください。大会期間中、金沢市内の宿泊施設は満室も予想されます。大会会場の金沢大学角間キャンパスへは、金沢駅東口（兼六園口）バスターミナル 6 番乗り場から金沢大学行きバス（91・93・94・97 系統）に乗車し、終点で下車してください（所要時間約 40-50 分）。なお本大会開催中は、午前のセッションに合わせて金沢駅から金沢大学行きのバスを増発します。またセッションの終了に合わせて金沢大学発金沢駅行きのバスを

増発します。臨時バスのスケジュールについては追ってお知らせいたします。バスの時刻表などその他の交通案内については、金沢大学へのアクセスのページ

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/access>

をご覧ください。

懇親会場の KKR ホテル金沢へは、金沢大学から金沢駅行きのバス（93・94・97 系統）に乗車し「武蔵ヶ辻・近江町市場」で下車（所要時間約 25 分）後、徒歩 10 分程度です。91 系統のバスは武蔵ヶ辻を経由しませんのでご注意ください。